

## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月10日

上場会社名 株式会社日本製鋼所 上場取引所 東

コード番号 5631 URL https://www.jsw.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松尾 敏夫

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 寺田 健二 TEL 03-5745-2001

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月11日

決算補足説明資料作成の有無:無

決算説明会開催の有無: 有(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	i	営業利益		営業利益経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	135, 662	25. 3	12, 192	47. 1	12, 647	47. 0	10, 092	67. 9
2025年3月期中間期	108, 277	△1.7	8, 289	43. 3	8, 602	26. 8	6, 009	26. 2

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 11,910百万円 (88.3%) 2025年3月期中間期 6,325百万円 (△0.4%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	137. 11	_
2025年3月期中間期	81. 65	_

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	393, 614	202, 929	51. 2
2025年3月期	398, 122	195, 101	48. 5

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 201,624百万円 2025年3月期 193,220百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2025年3月期	_	38. 00	_	48. 00	86. 00		
2026年3月期	_	44. 00					
2026年3月期(予想)				44. 00	88. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	即	営業和	刊益	経常和	川益	親会社株主 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	290, 000	16. 7	24, 500	7.3	24, 500	4. 3	18, 500	3. 0	251. 34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

## ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	74, 415, 909株	2025年3月期	74, 408, 985株
2026年3月期中間期	805, 015株	2025年3月期	804, 900株
2026年3月期中間期	73, 606, 626株	2025年3月期中間期	73, 598, 983株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手している情報に基づき当社が判断した 予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大 きく異なる可能性があります。

## (その他特記事項)

当社は、2025年11月14日(金)に証券アナリスト及び機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。説明会で使用する決算説明資料は、当日午前11時以降を目途に当社ホームページに掲載する予定です。

# ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当中間期の経営成績の概況	2
(2)当中間期の財政状態の概況	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1)中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3)中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結貸借対照表に関する注記)	7
(中間連結損益計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	10
受注高、売上高及び受注残高の状況	
(1) 受注高	10
(2)売上高	10
(3) 受注残高	10

### 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、受注高は1,240億円(前年同期比12.1%減)、売上高は1,356億62百万円(前年同期比25.3%増)、営業利益は121億92百万円(前年同期比47.1%増)、経常利益は126億47百万円(前年同期比47.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は100億92百万円(前年同期比67.9%増)となりました。

主要なセグメント別の業績は次のとおりであります。

### (産業機械事業)

受注高は、米国関税政策に端を発する投資の手控え等により樹脂製造・加工機械の受注が減少し898億76百万円 (前年同期比23.4%減) となりました。売上高は、全般に豊富な受注残もあり増加し1,139億25百万円(前年同期 比32.2%増)、営業利益は101億93百万円(前年同期比47.6%増)となりました。

(百万円)

	2025年3月期 中間連結会計期間		1	2026年3月期 中間連結会計期間		減
	受注高	売上高	受注高	売上高	受注高	売上高
樹脂製造・加工機械	37, 457	29, 581	20, 625	44, 335	△16, 832	14, 753
成形機	34, 050	30, 788	30, 172	32, 561	△3, 878	1,772
防衛関連機器	31, 803	11, 333	26, 770	14, 573	△5, 033	3, 240
その他の産業機械	14, 038	14, 493	12, 308	22, 455	△1,730	7, 962
合計	117, 350	86, 197	89, 876	113, 925	△27, 473	27, 728

営業利益	6, 906	10, 193	3, 287
------	--------	---------	--------

### (素形材・エンジニアリング事業)

受注高は、高効率火力発電及び原子力発電向けの旺盛な需要を背景に大幅増の328億9百万円(前年同期比45.0%増)となりました。売上高は205億1百万円(前年同期比2.8%減)、営業利益は要員確保ほか人材投資に伴う固定費の増加等もあり、当中間期においては、37億52百万円(前年同期比8.8%減)となりました。

(百万円)

	2025年3月期 中間連結会計期間		2026年3月期 中間連結会計期間		増減	
	受注高	売上高	受注高	売上高	受注高	売上高
素形材製品	18, 804	16, 979	29, 831	18, 514	11, 026	1, 534
エンジニアリング他	3, 818	4, 118	2, 978	1, 986	△839	△2, 131
合計	22, 622	21, 098	32, 809	20, 501	10, 186	△597

営業利益	4, 115	3, 752	$\triangle 363$
H // 1 3 mm	1,110	٠, ٠٠=	

## (2) 当中間期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末比45億8百万円減少し、3,936億14百万円となりました。これは主に、売掛金や電子記録債権などの流動資産が減少したためであります。

負債は、前連結会計年度末比123億35百万円減少し、1,906億84百万円となりました。これは主に、支払手形及び 買掛金や電子記録債務などの流動負債が減少したためであります。

純資産は、前連結会計年度末比78億27百万円増加し、2,029億29百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したためであります。自己資本比率は51.2%(前連結会計年度末は48.5%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表の予想値から変更ありません。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
・ 登産の部	(2020   07,02117	(2020   0),100   1.7
流動資産		
現金及び預金	75, 899	77, 930
受取手形及び売掛金	60, 398	44, 69
電子記録債権	7, 729	4, 81
商品及び製品	5, 894	5, 13
仕掛品	113, 654	116, 09
原材料及び貯蔵品	10, 980	11, 03
その他	21, 276	24, 64
貸倒引当金	△237	△21
流動資産合計	295, 595	284, 13
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26, 427	26, 21
機械装置及び運搬具(純額)	13, 533	13, 20
その他(純額)	15, 661	21, 44
有形固定資産合計	55, 622	60, 85
無形固定資産		
その他	2, 240	3, 06
無形固定資産合計	2, 240	3, 06
投資その他の資産		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
投資有価証券	24, 629	27, 22
その他	20, 348	18, 64
貸倒引当金	△313	△31
投資その他の資産合計	44, 664	45, 56
固定資産合計	102, 527	109, 48
資産合計	398, 122	393, 61
負債の部		000,0
流動負債		
支払手形及び買掛金	29, 545	22, 25
電子記録債務	29, 647	17, 38
短期借入金	12, 473	12, 52
1年内返済予定の長期借入金	10, 299	29
未払法人税等	4, 604	3, 53
契約負債	56, 596	52, 57
風力事業損失引当金	486	48
事業再構築引当金	1, 455	1, 45
その他の引当金	916	1, 16
その他	21, 611	18, 95
流動負債合計	167, 637	130, 62
固定負債		,
長期借入金	19, 440	44, 29
引当金	39	11, 20
退職給付に係る負債	7, 791	7, 97
資産除去債務	1, 446	1, 44
その他	6, 664	6, 31
固定負債合計	35, 383	60, 05
負債合計	203, 020	190, 68

		(十四・日/311)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19, 837	19, 865
資本剰余金	5, 569	5, 580
利益剰余金	154, 059	160, 618
自己株式	$\triangle 2,317$	△2, 319
株主資本合計	177, 149	183, 745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7, 845	10, 925
繰延ヘッジ損益	7	$\triangle 41$
為替換算調整勘定	3, 117	2, 133
退職給付に係る調整累計額	5, 101	4, 860
その他の包括利益累計額合計	16, 071	17,878
非支配株主持分	1, 881	1, 305
純資産合計	195, 101	202, 929
負債純資産合計	398, 122	393, 614

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

		(単位:白力円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	108, 277	135, 662
売上原価	81, 870	103, 765
売上総利益	26, 406	31, 897
販売費及び一般管理費	18, 116	19, 705
営業利益	8, 289	12, 192
営業外収益		
受取利息	51	92
受取配当金	369	473
為替差益	_	181
固定資産賃貸益	136	120
持分法による投資利益	6	17
雑収入	196	234
営業外収益合計	762	1, 119
営業外費用		
支払利息	121	293
為替差損	187	_
支払手数料	2	221
雑損失	138	148
営業外費用合計	449	664
経常利益	8, 602	12, 647
特別利益		
固定資産売却益	13	11
投資有価証券売却益	-	1,706
特別利益合計	13	1,717
特別損失		
固定資産売却損	209	_
固定資産除却損	280	379
品質不適切行為関連損失	44	_
特別損失合計	534	379
税金等調整前中間純利益	8, 081	13, 986
法人税、住民税及び事業税	2, 930	3, 698
法人税等調整額	△950	145
法人税等合計	1, 980	3, 844
中間純利益	6, 100	10, 141
非支配株主に帰属する中間純利益	91	49
親会社株主に帰属する中間純利益	6,009	10, 092

## (中間連結包括利益計算書)

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	6, 100	10, 141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1, 006	3,080
繰延ヘッジ損益	△255	$\triangle 48$
為替換算調整勘定	1,678	$\triangle 1,022$
退職給付に係る調整額	△191	△240
その他の包括利益合計	224	1,769
中間包括利益	6, 325	11, 910
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6, 191	11, 899
非支配株主に係る中間包括利益	134	11

### (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (中間連結貸借対照表に関する注記)

#### (偶発債務)

当社の子会社である日本製鋼所M&E株式会社が製造する製品の一部につき、その製造過程で実施すべき検査の一部において、お客様の要求仕様から逸脱する検査数値を、関連仕様の範囲内に収まる数値とするなどの不適切な行為が行われていたことが2022年5月に社内調査により判明し、外部弁護士から構成される特別調査委員会の調査報告書を2022年11月に受領しました。

つきましては、将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性がありますが、現時点ではその影響額を合理的に見積もることが困難なため、中間連結財務諸表には反映しておりません。

### (中間連結損益計算書に関する注記)

### (品質不適切行為関連損失)

当社の子会社である日本製鋼所M&E株式会社(以下「M&E社」といいます。)が製造する製品の一部につき、その製造過程で実施すべき検査の一部において、お客様の要求仕様から逸脱する検査数値を、関連仕様の範囲内に収まる数値とするなどの不適切な行為(以下「不適切行為」といいます。)が行われていたことが2022年5月に社内調査により判明いたしました。

当社は、今般のM&E社での不適切行為の発覚を受けて、M&E社のみならず当社グループの品質保証体制の検証に取り組んでおり、加えて、外部弁護士から構成される特別調査委員会を設置し、調査を実施いたしました。これらに関連する費用等を品質不適切行為関連損失として計上しております。

なお、本件事案の今後の進捗次第では、顧客への補償費用等の発生により当社の連結業績に影響を及ぼす可能性がありますが、現時点ではその影響額を合理的に見積もることが困難なため、中間連結財務諸表には反映しておりません。

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				中間連結	
	産業機械事業	素形材・ エンジニアリング 事業	その他事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
樹脂製造・加工機械	29, 581	_	_	29, 581	_	29, 581
成形機	30, 788	_	_	30, 788	_	30, 788
防衛関連機器	11, 333	_	_	11, 333	_	11, 333
その他の産業機械	14, 493	_	_	14, 493	_	14, 493
素形材製品	_	16, 979	_	16, 979	_	16, 979
エンジニアリング他	_	4, 118	_	4, 118	_	4, 118
その他	_	_	981	981	_	981
顧客との契約から生じる収益	86, 197	21, 098	981	108, 277	_	108, 277
(1) 外部顧客への売上高	86, 197	21, 098	981	108, 277	_	108, 277
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	574	3, 691	956	5, 223	(5, 223)	_
1111日	86, 772	24, 789	1, 938	113, 500	(5, 223)	108, 277
セグメント利益(営業利益)又は セグメント損失(△)(営業損失)	6, 906	4, 115	△50	10, 971	(2, 681)	8, 289

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△2,681百万円には、各報告セグメントに配分していない全社 費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。
  - 2. セグメント利益又はセグメント損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				中間連結	
	産業機械事業	素形材・ エンジニアリング 事業		計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
樹脂製造・加工機械	44, 335	_	_	44, 335	_	44, 335
成形機	32, 561	_	_	32, 561	_	32, 561
防衛関連機器	14, 573	_	_	14, 573	_	14, 573
その他の産業機械	22, 455	_	_	22, 455	_	22, 455
素形材製品	_	18, 514	_	18, 514	_	18, 514
エンジニアリング他	_	1, 986	_	1, 986	_	1, 986
その他	_	_	1, 235	1, 235	_	1, 235
顧客との契約から生じる収益	113, 925	20, 501	1, 235	135, 662	_	135, 662
(1) 外部顧客への売上高	113, 925	20, 501	1, 235	135, 662	_	135, 662
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	717	4, 307	1,017	6, 042	(6, 042)	_
1111 <u>4</u>	114, 643	24, 808	2, 253	141, 705	(6, 042)	135, 662
セグメント利益 (営業利益) 又は セグメント損失 (△) (営業損失)	10, 193	3, 752	△33	13, 912	(1, 720)	12, 192

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△1,720百万円には、各報告セグメントに配分していない全社 費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。
  - 2. セグメント利益又はセグメント損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

# 3. 補足情報

受注高、売上高及び受注残高の状況

## (1)受注高

(単位:百万円)

セグメント区分	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
とググン下区別	(2024年4月1日~2024年9月30日)	(2025年4月1日~2025年9月30日)
産業機械事業	117, 350	89, 876
素形材・エンジニアリング事業	22, 622	32, 809
その他事業	1, 042	1, 314
合 計	141, 016	124, 000

## (2) 売上高

(単位:百万円)

セグメント区分	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
ピクメンド区分	(2024年4月1日~2024年9月30日)	(2025年4月1日~2025年9月30日)
産業機械事業	86, 197	113, 925
素形材・エンジニアリング事業	21, 098	20, 501
その他事業	981	1, 235
合 計	108, 277	135, 662

## (3) 受注残高

セグメント区分	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	
ピクメント区分	(2024年4月1日~2024年9月30日)	(2025年4月1日~2025年9月30日)	
産業機械事業	310, 600	314, 896	
素形材・エンジニアリング事業	57, 121	70, 166	
その他事業	185	182	
合 計	367, 907	385, 245	